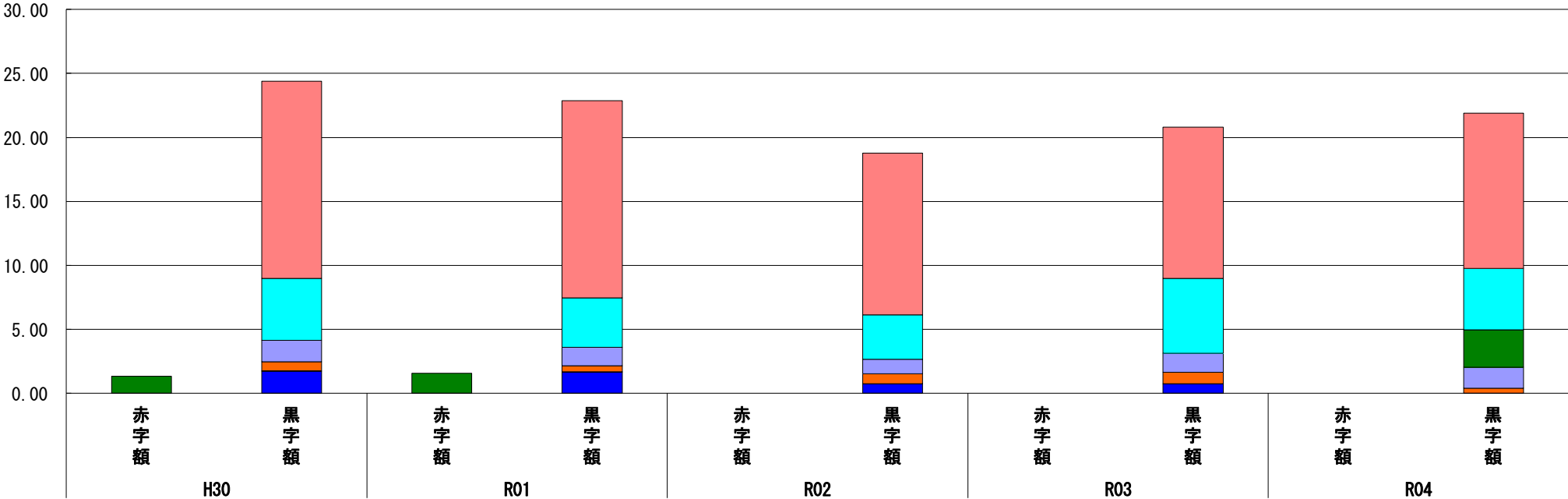


(8) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析（市町村）

令和4年度

岡山県笠岡市

標準財政規模比（％）



標準財政規模比（％）

年度		H30	R01	R02	R03	R04
会計						
笠岡市水道事業会計		15.43	15.37	12.65	11.79	12.10
一般会計		4.81	3.86	3.45	5.85	4.79
笠岡市病院事業会計		▲ 1.36	▲ 1.58	0.00	0.00	2.92
笠岡市介護保険事業特別会計		1.68	1.46	1.18	1.47	1.65
笠岡市国民健康保険事業特別会計		0.70	0.46	0.73	0.91	0.38
笠岡市後期高齢者医療特別会計		0.02	0.00	0.01	0.02	0.03
笠岡市へき地診療施設特別会計		0.01	0.01	0.00	0.00	0.01
笠岡市国民健康保険真鍋島直営診療施設特別会計		0.00	0.01	0.02	0.00	0.00
その他会計（赤字）		-	-	-	-	-
その他会計（黒字）		1.75	1.67	0.76	0.75	0.00

分析欄

令和4年度においては、全体で黒字額は前年度より増加している。主な要因は、一般会計において単年度収支の黒字額は減となったが、病院事業会計において、令和4年度は新型コロナウイルス感染症の患者受入数増に伴い医業収益が12.1%の増となったことなどから、病院事業費用も増となったものの全体としては病院事業収益が増加したことなどにより、資金不足が解消され黒字決算となったためである。

※令和5年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく連結実質赤字比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。